



平成 29 年 8 月 8 日

各 位

会 社 名 アピックヤマダ株式会社
代表者名 代表取締役社長 押森 広仁
(コード番号 6300 東証第二部)
問合せ先 取締役企画部長 小出 篤
(TEL. 026-275-2111)

第 65 期第 1 四半期決算短信発表の延期に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 8 月 10 日に予定しておりました第 65 期（平成 30 年 3 月期）第 1 四半期決算短信発表について、以下のとおり延期することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 第 1 四半期決算短信発表延期の理由について

当社は、平成 29 年 7 月 31 日に公表した「公認会計士等の異動に関するお知らせ」のとおり、売上に関する不適切な会計処理の疑義について会計監査人他に通報があり、第三者委員会を設置して本件の調査および検討を行い、調査報告書を受領いたしました。その後、平成 29 年 3 月期における会計監査を進め、平成 29 年 7 月 31 日に有価証券報告書の提出をいたしました。その過程で、財務報告に関する内部統制に開示すべき重要な不備を抱え、具体的な改善のための対応策が明示されない状況では契約の継続が困難である旨の打診が有限責任監査法人トーマツから平成 29 年 7 月中旬にありました。当社は、第三者委員会の調査報告書を受領が平成 29 年 6 月 30 日であり、極めて短時間のなかで実効を伴う具体的な改善策の立案、呈示は難しく、具体的な改善策の策定方針を呈示することで、引き続き監査の継続を要請し、協議を重ねましたが、当社の会計監査人である有限責任監査法人トーマツから平成 29 年 7 月 31 日付で平成 29 年 9 月 1 日開催予定の第 64 期定時株主総会の継続会終結をもって会計監査人を退任する旨の通知を受け、平成 29 年 7 月 31 日の取締役会で受理いたしました。

これを受け当社は、平成 29 年 8 月 4 日に公表した「一時会計監査人の選任に関するお知らせ」のとおり、同日監査等委員会において、興亜監査法人を一時会計監査人として選任いたしました。

しかしながら、興亜監査法人より監査手続きとして、①興亜監査法人による当社の業務内容の把握、第三者委員会調査報告書の検証作業に今後 10 日程度、②前任会計監査人である有限責任監査法人トーマツとの引継手続き及び期首残高の監査に約 1 週間、③四半期レビュー手続きに 2 週間程度が見込まれることを伝えられ、四半期報告書の提出期限である 8 月 14 日までには、十分な監査期間が確保されていないことから、第 1 四半期決算短信発表を延期することといたしました。

2. 今後の予定について

今後は、興亜監査法人に前端的に協力し、当社第 1 四半期決算確定に向けた作業を進めてまいります。

第 1 四半期決算短信の発表日については現時点では未定ですが、確定次第速やかに公表する予定であります。

株主や投資家の皆さまをはじめ関係者の皆さまには、多大なるご迷惑とご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

以上